

一般向けアンケート 結果一覧表

■幸福度の高い人・居住継続意向を持つ傾向にある人の特徴

【分析方法】

- ・年齢や世帯の種類（以降、回答者の特徴と記載します）によって幸福度や居住継続意向の傾向が異なるのかを確かめるべく、「幸福度の平均値」及び「居住継続意向を持つ回答者の割合」について、回答者の特徴ごとに統計解析（t検定，10%水準未満を有意と判断する）を行いました。

【分析結果】

- ・t検定の結果、次の表に示すように、年齢や世帯の種類、性別、居住経歴、頼れる人、雇用形態といった特徴によって幸福度の平均値に統計的に有意な差があると判断できました。
- ・同様に、年齢や居住地区、居住経歴、幸福度によって居住継続意向を持つ回答者の割合に統計的に有意な差があると判断できました。
- ・各特徴における有意差が確認できたグループを次頁に示します。

回答者の特徴	幸福度	居住継続意向を持つ回答者の割合
	有意差の有無	有意差の有無
年齢	○	○
世帯の種類	○	×
性別	○	-
居住地区	×	○
居住経歴	○	○
頼れる人として非同居家族をあげたか否か	×	-
頼れる人として恋人をあげたか否か	○	-
頼れる人として友人をあげたか否か	×	-
頼れる人として非同居家族・恋人・友人以外をあげたか否か	×	-
ペットの有無	×	-
雇用形態	○	-
主な職業	×	-
職業以外の地域活動	×	-
風スコア	○	-
土スコア	○	-
幸せ要因数	○	-
要因ギャップ	○	-
幸福度	-	○

有意差がある	○
有意差がない	×
分析していない	-

①. 幸福度の平均値の差の検定結果

回答者の特徴	相対的に幸福度が高い ← 有意差 → 相対的に幸福度が低い
年齢	40歳未満
世帯の種類	自分の親と同居していない世帯
性別	女性
居住経歴	富良野圏外での居住経験あり
気軽に頼れる相手として	恋人をあげた人
雇用形態	非正規雇用ではない
要因ギャップ	要因ギャップ数5未満

②. 幸福度の多寡による幸せ要因数の差の検定結果

回答者の特徴	相対的に幸せの要因数が多い ← 有意差 → 相対的に幸せの要因数が少ない
幸せ要因数	幸福度5以上

③. 居住継続意向を持つ回答者の割合の差の検定結果

回答者の特徴	相対的に居住継続意向を持つ回答者の割合が高い ← 有意差 → 相対的に居住継続意向を持つ回答者の割合が低い
年齢	60歳以上
居住地区	山部エリア 麓郷エリア
居住経歴	市内のみor富良野圏外の居住経験あり
幸福度	幸福度5以上

■ 普段から感じる幸せが言われてみて気付く幸せかについて

【分析方法】

- ・ 「幸せを感じる時の質問」の各項目について、統計解析（t検定、10%水準未満を有意と判断する）を行うことで、「普段から幸せを感じる要素」と回答した割合と「言われてみれば幸せを感じる要素」と回答した割合に差があるか否かを分析しました。

【分析結果】

- ・ t検定の結果、次の表に示すように、「おいしいものを飲み食いしているとき」や「趣味に没頭しているとき」、「何かをやり遂げたとき」といった項目は、“普段から幸せを感じる要素”である傾向が強く、「仕事に没頭しているとき」や「自分自身の成長を感じたとき」、「新たな刺激をもらったとき」といった項目は“言われてみれば幸せを感じる要素”である傾向が強いと判断できました。

		普段から そう感じていた	言われてみれば そうだ	T検定の結果
T01	おいしいものを飲み食いしているとき	61.0%	29.1%	1%水準有意な差がある
T02	仕事に没頭しているとき	27.3%	40.3%	1%水準有意な差がある
T03	趣味に没頭しているとき	48.7%	32.1%	1%水準有意な差がある
T04	何かをやり遂げたとき	46.0%	37.8%	1%水準有意な差がある
T05	自分自身の成長を感じたとき	29.6%	46.0%	1%水準有意な差がある
T06	新たな刺激をもらったとき	29.1%	46.0%	1%水準有意な差がある
T07	一人で何をしてもなくのんびり過ごしているとき	42.8%	36.9%	5%水準有意な差がある
T08	仲間と一緒に何かに取り組んでいるとき	33.2%	42.1%	1%水準有意な差がある
T09	仲間と何をしてもなくのんびり過ごしているとき	26.4%	44.2%	1%水準有意な差がある
T10	人に感謝されたり、喜んでもらえたりしたとき	50.6%	34.0%	1%水準有意な差がある
T11	家族や恋人と一緒に何かをしているとき	46.7%	34.8%	1%水準有意な差がある
T12	家族や恋人と何をしてもなくのんびり過ごしているとき	43.1%	35.8%	5%水準有意な差がある
T13	子や孫の成長を感じられたとき	56.9%	18.4%	1%水準有意な差がある
T14	ペットといるとき	25.5%	15.5%	1%水準有意な差がある
T15	自然の美しさや心地よさに触れたとき	50.8%	30.5%	1%水準有意な差がある
T16	外の友人から「富良野に行きたい」と言われたとき	25.8%	44.0%	1%水準有意な差がある
T17	普段からいつも幸せを感じている	36.0%	44.6%	5%水準有意な差がある
T18	とっておきの場所を見つけたとき	27.6%	42.2%	1%水準有意な差がある